

児童生徒課 創造活動係

令和6（2024）年度

創造活動だより

VOL.2



グループ活動で子どもたちが植えた野菜の苗がどんどん成長し、みんなで収穫を楽しみにしています。創造活動に通う子どもたちは、毎日生き生きと活動を楽しみ、1学期の締めくくりを迎えようとしています。

創造活動のグループ活動は7月12日（金）で終了し、学校の終業式までは登校チャレンジ期間としています。2学期は8月23日（金）に始まり、始業式に向けて準備をする期間を設けています。さまざまなチャレンジを見守り応援しています。

☆☆☆グループ活動の様子☆☆☆

《クッキング》

ちらし寿司やプリン、春巻き、スープスパゲティ等々たくさんの料理をみんなで作りました。材料を切る、量る、焼く、揚げる、そして食器洗い等、作業がたくさんありますが、一人ひとりが自分のやりたいこと&できることを見つけて取り組んでいました。初めての作業にチャレンジする人に「こうしたら」と声掛けをする人、手助けする人もいて、毎回美味しい料理が完成しています。

《生活を学ぼう》

牛乳パックを用いて「マイプランター」を作り、バジル・ラディッシュ等を育てています。収穫した野菜は学期末の活動での「ピザ作り」に使う予定です。また、さつまいもとゴーヤの苗も植えて育てています。子どもたちは和気あいあいとした雰囲気でお互いに協力しながら活動を楽しんでおり、みんなで収穫を楽しみにしながら成長を見守っています。

《体を動かそう》

6/7（金）、豊島体育館にて活動を行いました。準備体操から始まり、ラインおにごっこやバドミントンラリー、キンボール等々いろいろな種目に挑戦しました。キンボールは3チームに分かれての対戦でした。同じチームでボールを落とさないように声を掛け合いながら協力し、ファインプレーには拍手を送り仲良く取り組む姿がみられました。

6/15（土）第1回 創造活動 保護者全体懇談会

前半は、グループに分かれて、子どもの様子や学校とのつながり方、日々の悩みなどを交流しました。みなさん、それぞれにいろんな状況や背景があるのだなあ、と感じられているようでした。後半は、スタッフのロールプレイを見て、子どもとのかかわり方について考えました。2通りの場面を比べて感じたことや気付いたことを出し合い、子どもが前向きになれる接し方とはどういうものかを創造活動アドバイザーにお話しいただきました。最後に、創造活動アドバイザーに、ドロシー・ロー・ノルトの『子どもが育つ魔法の言葉』を朗読していただき、日々の子どもとのかかわり方を見つめ直すことができました。保護者の方々が交流する中で、気持ちが落ち着き、「孤立していない」ことを実感し、エネルギーをためられたのではないかと思います。

[第2回…11/2(土) 第3回…2/1(土) 開催予定です。ともに考えていきたいと願っています。]